



学校図書館だより

9月号

令和3年9月
柏市立小学校
柏市学校図書館指導員



2学期がはじまりました！

長いようで短い夏休み、今年も思う存分と言うわけにはいかなかったかも知れませんが、楽しい思い出はできましたか？夏休みに読んだ本のことや、楽しかったことなどを教えに図書館に来てくださいね。

9月のおすすめ本 ～季節を感じてみよう



秋は、「ひつじ雲」や「うろこ雲」がみられるようになるよ。秋の空を見上げてみよう。



今年の「中秋の名月」は21日！十三夜は10月18日です。十五夜と合わせてお祝いするのがよいと言われています。

『雲と天気のかんさつ』 しみずのりたか ぶん 講談社

たくさんの写真と共に、雲とは何か、どうやってできるのかを知ることが出来る1冊です。

『月の満ちかけ絵本』 大枝史郎 ぶん あすなろ書房

太陽がしずんだら、月をさがしてみよう。昔の人は月の満ちかけで日を数えて生活していたそうです。月にくわしくなる1冊です。



食欲の秋！旬を食べよう。

『旬ってなに？ 季節の食べもの 秋』 本多京子 監修／汐文社

旬とは、生の食材がたくさんとれて、もっともおいしくなる時期をさします。今では品種改良やハウス栽培などの技術が進み、旬でなくても色々な食べ物が手に入るようになってきました。しかし、季節を感じて旬の食べ物を食べることができたら素敵ですね。この本を読んで旬の食べ物を味わおう。

夏の終わりを感し、秋を感じる今日この頃・・・。
素敵な絵本を読んでみよう。

季節のことを知りたくなったら・・・。
暦のことがわかる本を読んでみよう！



『どうぞのいす』

香山美子 作 柿本幸造 絵／ひさかたチャイルド

うさぎくんがいすを作りました。そして木の下にいすを置き、「どうぞのいす」の看板を立てました。ある日、ろばさんがやってきて、いすにドングリを置いたまま、居眠りを始めました。さてさて、そのあとどうなるのかな？心があつたかくなる素敵な絵本です。



☆秋を感じられるような本をたくさん紹介しました。

季節を感じて生活していけると、素敵ですね。



『二十四節気のえほん』 西田めい ぶん PHP研究所

二十四節気とは、1年間の太陽の位置を24等分して、それぞれの区分点となる日に、天候や自然の変化を表す名前をつけたものです。季節の節目を知る目安となり、季節行事はこれを基準に行われるので、この本を読めば、なるほど！と納得できるはずですよ。



・夏休みの貸出し本は返却しましたか？
9月0日までに返却してくださいね。

夏休みに読んだ、みんなのおすすめ本を紹介してね（裏面）

